令和7年度 佐伯市立鶴見中学校　学校経営ビジョン

【 学校経営の基本方針 】
学習指導要領および、大分県教育委員会、佐伯市教育委員会の学校教育指導方針に基づき、人権尊重と平和な社会実現の願いを基本理念とし、地域や本校生徒の実態に即し、一人ひとりを大切にする教育の推進と、郷土愛に満ち、生きる力を身につけた社会に有益な人材の育成をめざす。

めざす生徒像

○自ら進んで学校生活に取り組み、目標の達成のために努力する生徒（自主）
○健康な心と体づくりに取り組む生徒（自主）
○問題を見つけ解決に向けて粘り強く取り組む生徒（創造）
○学校や郷土を愛し、ふるさと鶴見を誇れる生徒（創造）
○互いのよさを見つけ、認め合う生徒（友愛）
○平和を願い、持続可能な社会の実現に向けて積極的に貢献する生徒（友愛）

めざす学校像

①生徒1人1人が大切にされていると実感できる学校
②生徒・職員の笑顔があふれ、誇れる学校
③地域に貢献し、生徒・保護者から信頼される学校
④前例踏襲に陥ることなく、課題の克服に向けて検証・改善を繰り返す学校
⑤保護者・地域と協働し目標達成に向かう学校
⑥学校における働き方改革を積極的に推進する学校

めざす教職員像

①専門性・人間性・社会性を身につけた職員
②組織の一員として協働する職員
③生徒・保護者の願いを受け止め、誠実に対応する職員
④個に応じて、愛情あふれ、あたたかみのある指導・支援をする職員

めざす保護者像

①子どもとともに学ぶ保護者
②子どもを躾け、見守る保護者
③子どもや学校に関心を示し、学校と協働する保護者

校　訓

自主・友愛・創造

めざす地域像

①いつも子どもを見守る地域
②学校と共に子どもを育てる地域
③学校と協働し、活力を得る地域

【 佐伯市教育委員会の基本構想 】
「人が学び、人が活き、人が育つ持続可能な教育」の創造

（Ⅰ）「生きる力」をはぐく む学校教育の推進
（Ⅱ）信頼と協働による学校づくりの推進
（Ⅲ）人権を尊重するまちづ くりの推進

○教育DXの推進

連 携 機 関

○佐伯教育事務所
○佐伯市教育委員会
○佐伯市観光振興課
○佐伯市子ども福祉課
○市内高等学校、支援学校
○教育支援センター「グリーンプラザ」
○地域児童生徒支援コーディネーター
○スクールカウンセラー
○スクールソーシャルワーカー
○スクールロイヤー
○駐在所
○児童民生委員
○学校医
○学校歯科医
○学校薬剤師　　等

学校の教育目標

**主体的に考えて行動し（自主），
粘り強く学んで新しい価値を見いだし（創造），
他者と協働しながらたくましく生きる（友愛）生徒の育成　」**

育成をめざす資質・能力

「自己表現力」・「自己指導能力」

重点目標

◆自分の言葉で豊かに表現する力の育成　◆目標を掲げ、夢を実現しようとする生徒の育成

重点的取組

①学力向上対策「本校の3つの重点」に基づく授業実践　②生徒と共につくる授業づくり　③「書く力」の育成
④「表現する・思いを伝える場」の保障　⑤目標設定と振り返りの充実
⑥互いのよさを見つけ認め合う集団づくり　⑦地域への貢献

家庭の取組

①家庭学習時間の確保　②子どもの目標と振り返りを確認
③学校行事や学校公開等への積極的な参加

地域の取組

①地域との交流を通した「郷土学」の推進　②福祉体験・交流

チームによる検証・改善

各種プランと評価

○学校評価の４点セット
○学校関係者評価
○学力向上プラン
○体力向上プラン
○いじめ・不登校防止プラン

鶴見中学校校区学校運営協議会

○小中連携校（松浦小学校）

地域の支援・活用

【ひと】
○地域協育コーディネーター
○各種外部指導者

【こと】
○地域等でのイベント
・海の春祭り
・豊魚祭
・ふるさと文化祭
○各種ボランティア活動

【もの】
○鶴見地区ネットワーク会議
○福祉施設
○佐伯支援学校、各高等学校
○各種事業所

【授業改善及びカリキュラム・マネジメントの推進】

各 教 科	「主体的・対話的で、深い学び」の実現に向けた単元構想に基づく授業改善を推進する。
道 徳 科	自他の生命、個性や立場を尊重し、他を思いやる心を育てるとともに、差別や偏見のない公正・公平な態度を育む。
特別活動	「相互理解」「人間関係形成」に必要な表現力の向上を図り、学級での関わりを深める。
総合的な学習	防災、福祉、地域の人・もの・ことに関わる課題解決学習を通して，自己の生き方について考えるとともにふるさと鶴見に貢献する態度を育成する。（「オーガニックシティさいき」を支える人づくり）

合言葉：　＝　「通いたい学校・通わせたい学校・勤めたい学校」　＝　「凡事徹底」